



首都圏
自然歩道

関東ふれあいの道

栃木県

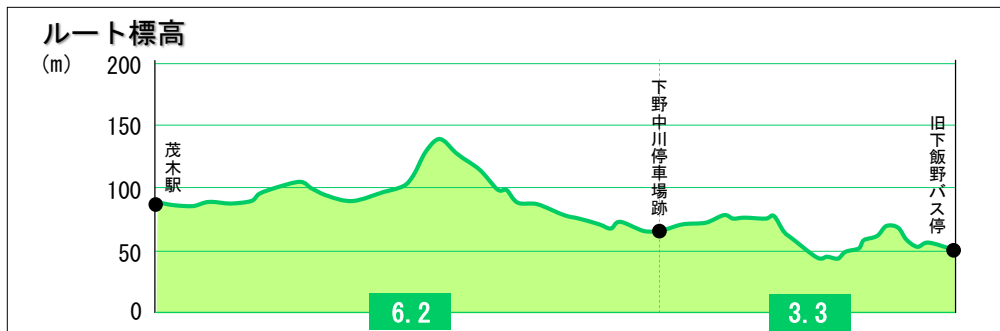
22

未成線「長倉線」をたどるみち

9.5km

茂木駅を出発し、未成線「長倉線」の鉄道跡地をたどります。「長倉線」は開業を期待されながらも戦争に翻弄され、一度も列車が走ることなく消えていった未完成の鉄道です。里山を縫って敷かれた路盤跡やコンクリートの拱橋（アーチ橋）、下野中川駅停車場跡地など、貴重な鉄道遺構が残されており、遺構をたどり歴史のロマンを感じます。多くの遺構と茂木町ののどかな里山風景を楽しみながら散策できるコースです。

下野中川駅停車場跡を過ぎると、終点の旧下飯野バス停に着きます。ここが茨城県コースとの接続部です。



踏破認定撮影ポイント



下野中川駅名標

(問い合わせ)

栃木県環境森林部自然環境課 自然公園担当
栃木県東環境森林事務所 環境企画課
茂木町役場 商工観光課観光係

〒320-8501 宇都宮市埜田1-1-20
〒321-4305 真岡市荒町116-1
〒321-3598 芳賀郡茂木町大字茂木155

TEL028-623-3211
TEL0285-81-9001
TEL0285-63-5644

コース周辺の見所



小井戸切通し(其の1)

茂木駅から1,985m付近にある切通しの跡です。



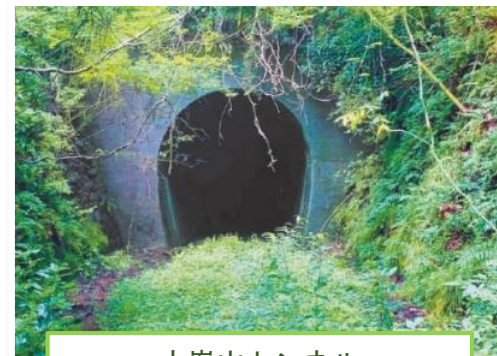
小井戸川拱橋

茂木駅から2,375m付近にあるアーチ橋です。



小井戸切通し(其の2)

茂木駅から2,405m付近にある切通しの跡です。



大峯山トンネル

長倉線の最大の難工事といわれていたトンネル跡地です。トンネル内は立ち入り禁止です。西側の山道へ迂回しましょう。



下野中川停車場跡

茂木駅方面からまっすぐに伸びてきた線路敷地がここで広々とした空間になっています。駅の構内は328.8mあったそうです。



工部省境界杭

当時の境界杭が所々に残っています。